

第6回「(仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画」策定懇談会

日時：令和7年8月5日（火）

【書面開催】

次 第

1 議 題：

- (仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画について 資料 1
＜JR宇都宮駅西口駅前広場の整備計画＞

〔送付資料〕

- ・ 次第・名簿
- ・ 資料 1 (仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画について
- ・ 意見書

第6回「(仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画」策定懇談会 委員名簿

(敬称略)

分野	所属/職名	氏名
学識経験者	早稲田大学理工学術院 教授	◎森本 章倫
	東京大学大学院 教授	中井 祐
	宇都宮大学 准教授	○長田 哲平
関係団体	J R宇都宮駅西口地区まちづくり協議会 会長	市村 耕三
	J R宇都宮駅西口地区まちづくり協議会 副会長	坂本 守弥
	ゼビオホールディングス株式会社 副社長執行役員	近野 泰
	株式会社日本エスコン 開発事業本部 首都圏開発2部 PM部マネージャー	庄司 元康
	宮の橋・田川活性化プロジェクト実行委員会 実行委員長	村上 龍也
	築瀬地区連合自治会 会長	栗原 伸一
	錦地区連合自治会 会長	増田 良二
	社会福祉法人 宇都宮市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	梓澤 昌徳
	特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構 事務局長	寺澤 悦夫
	宇都宮商工会議所 常務理事兼事務局長	小関 裕之
	独立行政法人 都市再生機構 東日本都市再生本部 まちづくり支援部 部長	鈴木 孝弘
交通事業者	東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社 企画総務部経営戦略ユニットユニットリーダー	神保 成究
	J R宇都宮駅西口構内バス協議会 (関東自動車株式会社 代表取締役社長)	吉田 元
	J R宇都宮駅西口構内タクシー組合 (泉タクシー株式会社 代表取締役社長)	荒井 勝
	宇都宮ライトレール株式会社 代表取締役	酒井 典久
行政機関	栃木県 県土整備部交通政策課 課長	橋本 達雄
	栃木県 県土整備部都市政策課 課長	本間 毅
	栃木県警察本部 交通部交通規制課 課長	高村 由総

◎：会長 ○：副会長

※下線の方は人事異動等により新たに就任された委員

第6回(仮称)JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画策定懇談会

JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画について

＜JR宇都宮駅西口駅前広場の整備計画＞

【趣 旨】

「駅前広場の平面図(イメージ)」について、現在の検討状況を共有し、ご意見を伺うもの

令和7年8月5日(火)

都市整備部 市街地整備課

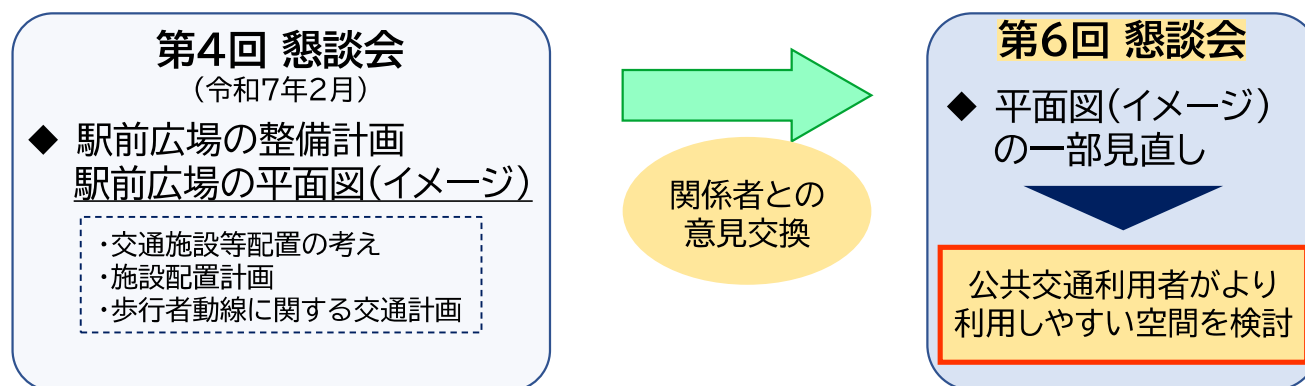
目次

○ JR宇都宮駅西口駅前広場の整備計画について（第6回懇談会案件）

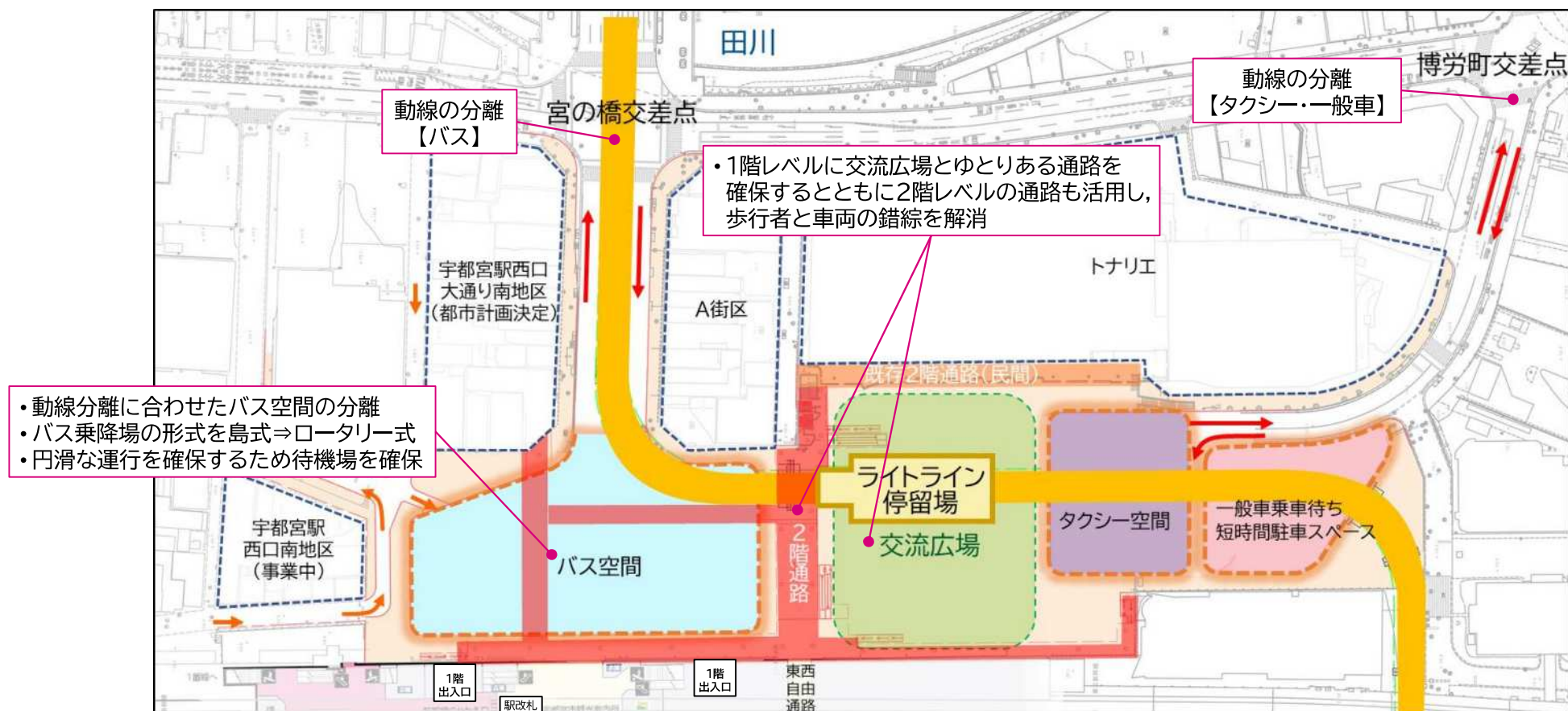
- (1) これまでの経過と第6回懇談会の開催について
- (2) 駅前広場の平面図(イメージ)に対する主な意見
- (3) 修正の方向性
- (4) 今後について

(1) これまでの経過と第6回懇談会の開催について

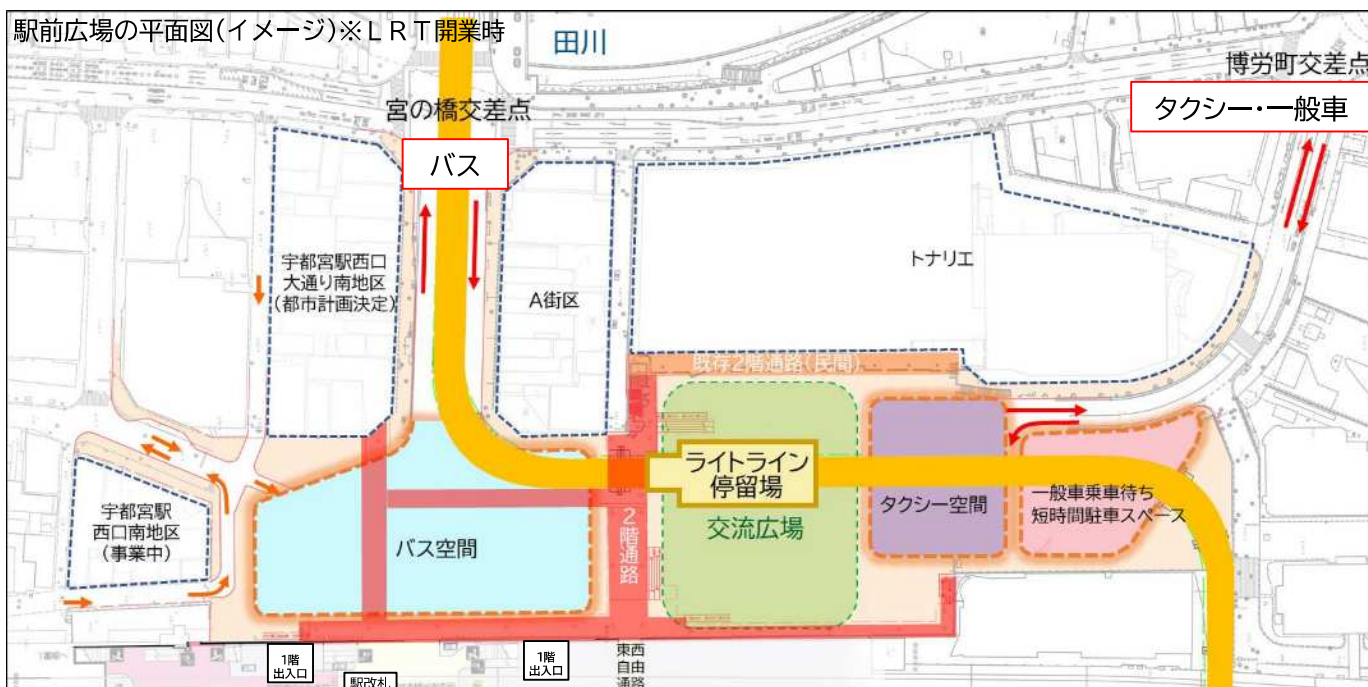
- JR宇都宮駅西口駅前広場は鉄道・LRT・バス・タクシー・一般車など、多様な交通モードが共存する人中心のウォークブルな空間を目指し、これまでの懇談会における議論を踏まえたLRT開業時における交通空間の配置などについて検討をより深度化するため、施設配置のたたき台として「駅前広場の平面図(イメージ)」を令和7年2月に公表し、以降、関係者と意見交換を重ねてきたところである。
- 第6回懇談会においては、これまでの意見交換も踏まえ、交通施設配置などの現在の検討状況を報告し、ご意見を伺うもの



駅前広場の平面図(イメージ) ※LRT開業時



(2) 「駅前広場の平面図(イメージ)」に対する主な意見



平面図(イメージ)公表以降にいただいた意見

■ 福祉や障害者団体など

- ・高齢者や体の不自由な方はタクシー利用が多いが、現在のタクシー乗車位置は駅改札（交番前1階出入口）から遠いため利用しづらい
- ・再整備にあたっては、利用者の立場から駅改札前に設置するなど配慮いただきたい

■ 構内タクシー組合

- ・高齢者や体の不自由な方、荷物の多い方などの利用が多いタクシーは、乗車位置を駅改札付近にしていきたい
- ・アクセス動線を一般車と共有するため、一般車の送迎ピーク時（混雑時）において、タクシーの円滑な運行への影響が懸念される

■ JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画策定懇談会

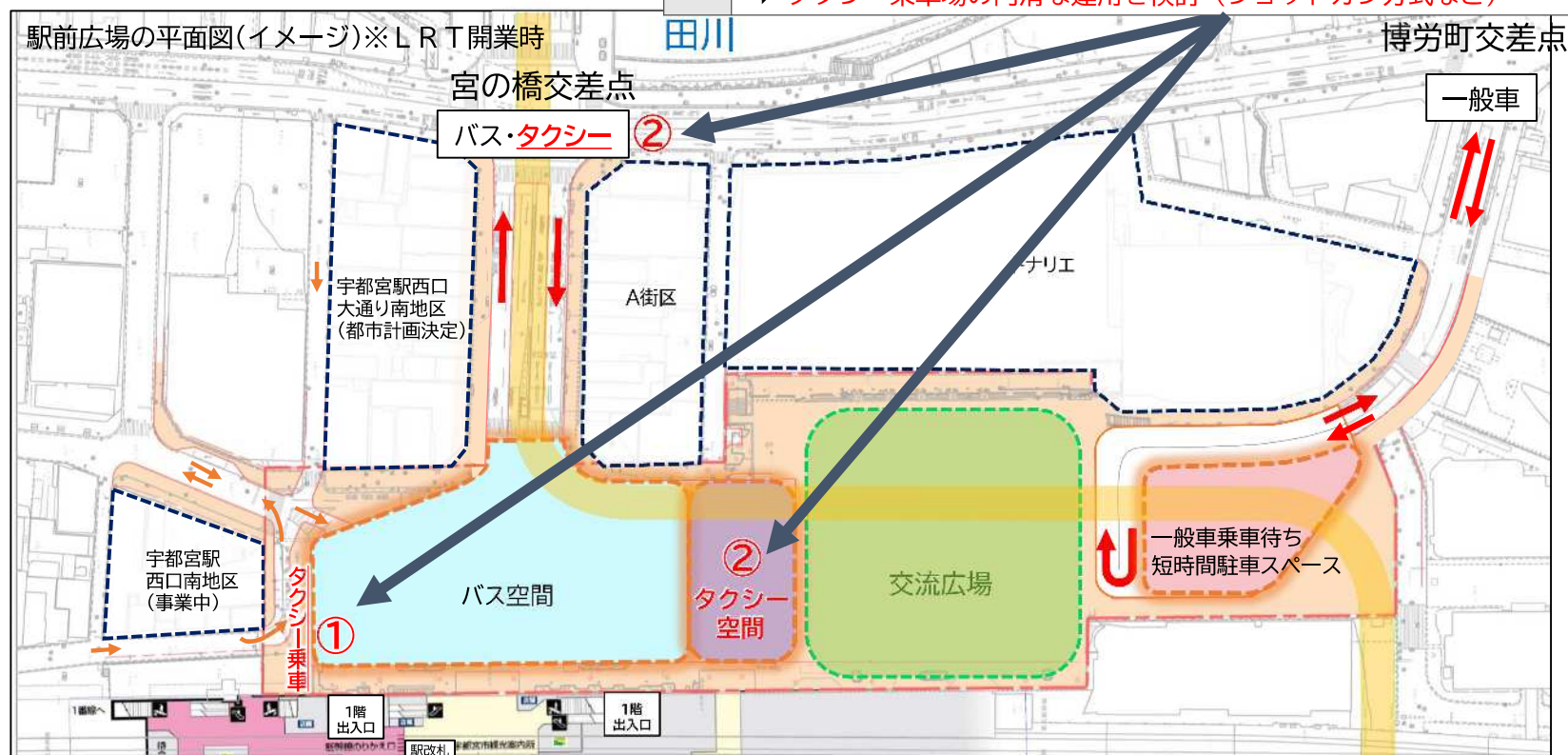
- ・来訪者が本市の顔として最初に感じる2階レベルの空間について、交流広場などの使い方を検討していただきたい

(3) 修正の方向性

1 階平面図 (検討中)

検討中の内容（修正ポイント）

- | | |
|---|--|
| ① | <p>高齢者や体の不自由な方など、タクシーの利用者への配慮</p> <p>➡ タクシー利用者向けに駅改札付近（交番前1階出入口）に乗車場の確保を検討</p> <p>※ 一般車空間においても福祉車両の乗降場所に配慮していく</p> |
| ② | <p>タクシーの乗車場確保に合わせた空間の効率的な配置と一般車との動線分離</p> <p>➡ タクシーを宮の橋交差点からのアクセスに見直しを検討</p> <p>➡ バス空間とタクシー空間を集約し効率的な配置を検討</p> <p>➡ タクシー乗車場の円滑な運用を検討（ショットガン方式など）</p> |

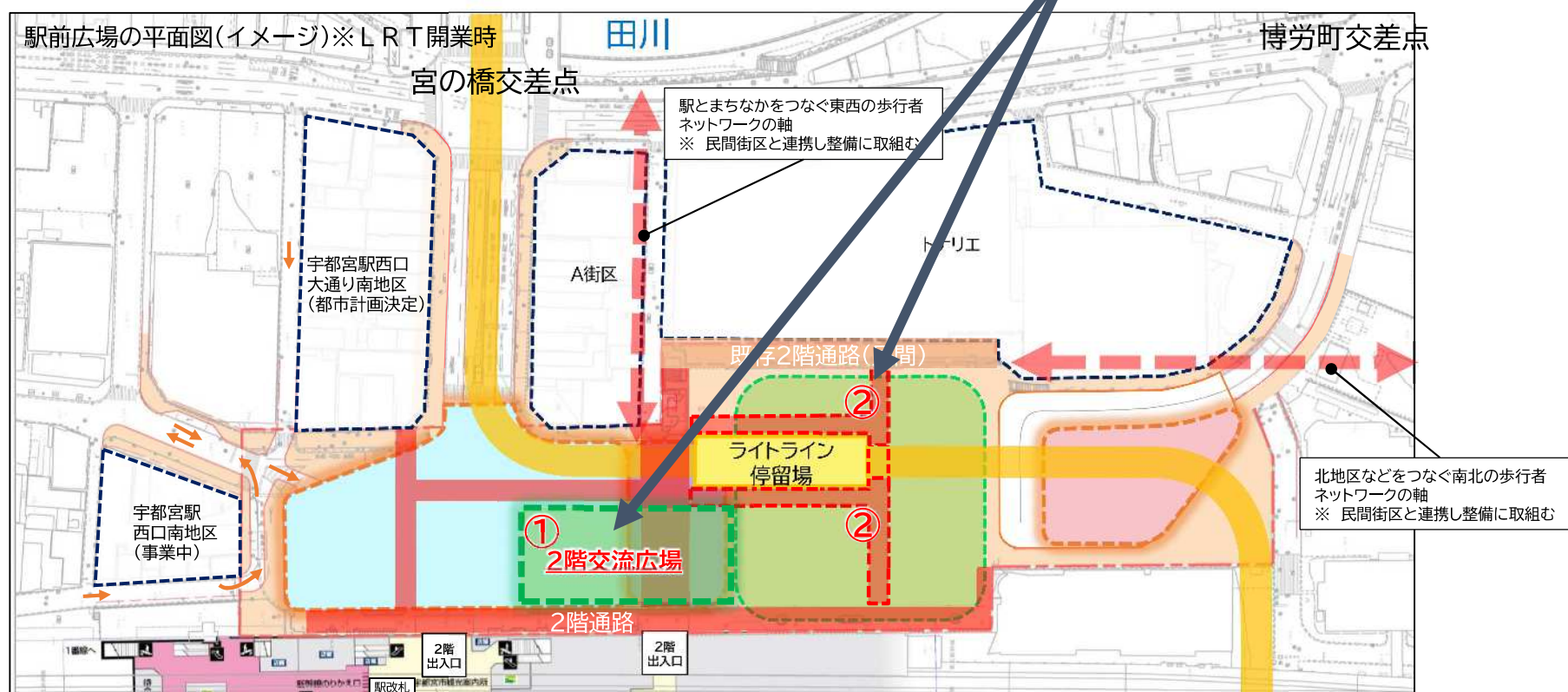


(3) 修正の方向性

2階平面図（検討中）

検討中の内容（修正ポイント）

- ① 来訪者が本市の顔として最初を感じる、本市の象徴となるライトラインと一体となった2階レベルの空間（交流広場）の配置を検討
- ② 駅と周辺民間街区をつなぐネットワークの強化と、どこからでもライトラインにアクセスできる歩行者動線の追加配置を検討



(4) 今後について

- 第6回懇談会(書面開催)におけるご意見など, 関係者との議論を深め, 将来的な交通需要の変化にも対応できるよう可変性のある空間配置も考慮しながら, 公共交通利用者が利用しやすいよう, 空間の効率化をさらに検討し, 年内を目途に交流広場やバス・タクシー空間などの配置を具体的に示す「基本平面図」の作成を進める。
- 併せて, 計画全体をとりまとめ, 第7回懇談会において整備基本計画(素案)についてご意見を伺い, 年内を目途に計画策定に取り組んでいく。

※ 「基本平面図」とは

整備基本計画における駅前広場の整備方針を踏まえたバス・タクシー空間などの配置や交通動線, 空間の使い方などを具体的に示した図面であり, 計画に盛り込むもの

今後はこの「基本平面図」を基に施設設計を進め, 年度内を目途に交通施設の配置や規模を決定する基本設計をとりまとめる。